Rotary International District 2530

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

VOL.4　ガバナー月信 2018年 10月号

「観音沼森林公園の紅葉」（撮影：福島 RC 安藤錬雄会員）

CONTENTS

ガバナーメッセージ ……2
クラブ研修リーダー会議報告 ……3
米山記念奨学会委員会セミナー報告…3
会員増強・拡大・ロータリー情報委員会セミナー報告…4
公共イメージチーム・ＩＴチーム合同セミナー報告…4
米山梅吉記念館研修旅行に参加して…5
第２回ディスカッションリーダー研修会報告…6
ガバナーエレクト事務所開設披露式報告…7
相双分区ガバナー歓迎会報告 ……7
クラブ会長方針 ……8
新会員紹介……12
職業奉仕委員会情報……13
RI3501・2530・3642地区　台湾南投県仁愛郷
　新生村眉原部落の水資源改善計画…14
ロータリー情報委員会コラム……14
８月会員数報告と My ROTARY 登録率…15

インスピレーションになろう

国際ロータリー第 2530 地区　2018-19年度　ガバナー　平井　義郎
ガバナー事務所　〒960-8131　福島市北五老内町1番３号福島法曹ビル 501 号室
TEL 024-563-4565　FAX024-563-4566　E-mail:2018-19g@ri2530.com

Rotary

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2530地区
2018－19年度ガバナー
平　井　義　郎

親愛なるロータリアンの皆様

10月を迎え年度も既に４分の１が過ぎました。各クラブにおかれましてもクラブ活動に勢いを増していることと思います。

さて、10月は、「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」です。

ロータリークラブは、奉仕活動を目的とした団体です。奉仕活動はクラブ会員全員の参加が望ましいところですが実際はいかがでしょうか。

ロータリークラブは親睦が大切と言われています。これは、親睦によって自分自身が楽しい思いを得ることができるからです。その一方で奉仕活動は楽しそうに見えないと思っている方もいるように思えます。

しかし、奉仕活動の計画の仕方によっては楽しく、そして感動し感激を得られる活動にすることができるのではないでしょうか。

一例をあげれば、ある団体に現金寄付をおこなったとして、感動や感激はそれほど多くは得られないと思います。

そうであれば、小さな子や、恵まれない子、からだの不自由な子、また地域の人々が必要としていることに対して、支援活動を行う事を考えて下さい。支援された方々から感謝のことばをいただくとき、きっと感動し感激することでしょう。この感動と感激がロータリアンとしての喜びとなり、その経験が次の活動の力になるものと確信します。

この感動、感激は、会員全員が体験することが大事です。ですから会員全員が参加し共有することが望まれるのです。

「地域社会の発展月間」ではクラブ会員全員で社会奉仕活動を行い、地域での良い風評を高めることにより、会員増強にも結びつきます。

また、10月は「米山月間」でもあります。寄付目標に尽力していただくことは大変ありがたいことですが、米山奨学生たちのロータリーに対する気持ちや考えを理解することも大切だと思います。

米山奨学生たちのロータリーに対する気持ちを理解することによってそこに感動・感激が生まれ、奨学金への協力の必要性が理解できるものと思います。

さて、地区では、各委員会主催によるセミナーが活発に開催されていて大変心強く思います。

今年度はセミナーの開催に際し、会長・幹事の負担軽減を目的として、会長・幹事の参加は大歓迎ではありますが、基本的に担当委員会委員長に参加していただくよう、ご案内させていただいております。

クラブにおける委員会としての役割を認識し、セミナーで学んだこと、得たことをクラブへ持ち帰り委員会活動に役立て、それぞれの委員会が機能するよう進めることが大切です。

また、セミナー開催にあたり可能な限り合同開催を行っています。部門や担当の異なる委員会が同じ日に開催される場合がありますが、後学のために全てのセッションに参加してくださるようお願いします。

７月に開催された公共イメージチーム主催の「マスコミ各社との懇談会」では、ロータリーが依頼する広報の方法とマスコミ側の広報の採用に対する考え方に大きな違いがあることがわかりました。参考にマスコミ各社の意見を地区 Web サイトに掲載しましたのでご覧の上活用してください。

さて月信７月号に掲載しました、「エンジョイロータリー」ロータリーを楽しもう…の２番目をご紹介いたします。

（1989-90年度　国際ロータリー会長メッセージ　ヒューM. アーチャー、米国ミシガン州　デイアボン・ロータリー・クラブ引用：ロータリーの友　1989年７月号）

「エンジョイロータリー」ロータリーを楽しもう②

職業奉仕が各会員の人生において実り多き体験となるようにしてください。

各会員とクラブ全体で「職業奉仕に関する声明」の活用を推進してください。

就職相談、職業指導、職業情報、職業活動表彰などの小委員会に参加することを通じて、職業奉仕に一層邁進するよう励ましてください。

奉仕活動の基盤として、自分の職業で培った専門知識を使って、地域社会プロジェクトと国際プロジェクトにボランティアとして参加するよう奨励してください。ボランティア規定などの詳細については、中央事務局のプログラムおよび活動部へ照会してください。

クラブ研修リーダー会議報告

地区幹事　鈴木　和夫（福島中央 RC）

８月18日（土）午後２時から４時過ぎまで郡山市のビッグパレットふくしまでクラブ研修リーダー会議が開催されました。この会議は、地区として初めて開かれたもので各クラブからクラブ研修リーダーと主催者側のガバナー始め地区研修委員など約70名が参加して行われました。

クラブ研修リーダーの役割について、ロータリー章典8. 050. 1に次のように説明されています。

「クラブ会長エレクトは、次年度中に、クラブの研修プランを監督するクラブ研修リーダーを１名任命できる。クラブ研修リーダーの任期は１年であり、連続で就任できる任期は三期までとする。クラブ研修リーダーは、すべての研修ニーズが満たされるようクラブ理事会および各種委員会と協力し、また、支援とアイデアを得るために、地区研修委員会、クラブを担当するガバナー補佐、地区ガバナーと協力すべきである（2006年11月理事会会合、決定104号）。」

クラブ研修リーダー会議は、平井義郎ガバナーの開会点鐘とあいさつ、酒井善盛地区研修リーダーのあいさつがあり、「クラブ研修リーダーの一般的な責務」と題して地区運営委員長の阿久津肇PGから講義を頂きました。内容は、

１）ロータリーとは？　　２）クラブレベルの研修
３）クラブの研修プラン　４）クラブ研修リーダーの責務
５）効果的ロータリークラブ　６）ロータリークラブの最低基準
７）リーダーシップチーム　８）地区とクラブの関係は？
９）ロータリークラブ魅力の欠如
10）親睦 fellowship と奉仕 service
11）元気なクラブづくりのために
12）新会員オリエンテーション　13）クラブ例会

14）クラブ協議会　15）リーダーシップ

でした。

研修の二つ目は、「新会員オリエンテーションの進め方」と題して、地区研修委員の５名から次の内容でお話をいただきました。

１）オリエンテーションの計画と内容－佐藤喜市郎委員
２）メンターの役割－笠原宏男委員
３）会員同士の絆と参加－紺野義人委員
４）新会員がクラブになじむ15の方法－中田博道委員
５）ロータリーのリソース活用－渡辺健寿委員

質疑応答の後、田中文雄地区研修副委員長から次のような主旨の総評を頂きました。「クラブ研修リーダー、クラブ情報委員、クラブ戦略計画委員の３つの委員会が上手に連携すれば素晴らしいクラブになります」。

４時20分に閉会しました。

米山記念奨学会委員会セミナー報告

米山記念奨学会委員会委員長　石黒　秀司（郡山 RC）

去る８月19日（日）　ホテル華の湯において米山記念奨学会委員会セミナーが開催された。昨年度の公益財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立50周年を受け、新たな歴史構築の第一歩を踏み出しながらも「米山記念奨学会の原点・精神を深堀し、成果を確認。そして目標達成へ」をテーマに、３名の学友会メンバーの話を中心に構成された。

平井ガバナーのご挨拶の後、米山記念奨学会理事・大橋廣治パストガバナー、さらに委員長の石黒より、米山梅吉翁の遺徳を偲んで始められた精神的原点を探るため、米山梅吉翁の人となり、思想や心の一端、エピソードの紹介等があり、この奨学システムの根底の米山精神を学んだ。

次に、第三代よねやま親善大使のエンフボルト ボロルトヤさんより「米山は私のインスピレーション」のテーマで講話があった。米山奨学生になったことで、多くの方との出会いがあり、より自身をポジティブな状態に置くことができたこと。さらに RAC や学友会での奉仕活動の話をされた。今後、もっともっと多くの出会いを作って、様々なことに、果敢に挑戦していきたいとの抱負を語った。

次に、奨学期間終了後も2530地区内に留まり、仕事をしている２名の学友の体験談があった。彼らの話を聞くと夢を持つことは、楽しく、素晴らしいと感じます。若い学友の方々は、これからの大きな夢を見、私たちも彼らの姿に意欲的焦燥感を覚えながらもかつての夢を再燃させられたセミナーとなった。

本年も地区目標￥15, 000-達成に向けて、頑張って参ります。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

会員増強・拡大・ロータリー情報委員会セミナー報告

会員増強・拡大委員会委員　伊藤　淳一（福島21ＲＣ）

８月25日(土)福島県農業総合センターにて会員増強・拡大・ロータリー情報委員会セミナーを開催いたしました。参加人数は約130名です。

セミナー開催にあたり、平井義郎ガバナーより「第2530地区の活動や状況について」ご挨拶をいただき、また会員増強・拡大・ロータリー情報委員会相談役の牧公介パストガバナーより「会員増強について」お話しいただきました。

セミナーの基調講演は講師として国際ロータリー第１ゾーンロータリーコーディネーター酒井正人様をお迎えし「会員基盤の向上と戦略計画」について講演をいただきました。

はじめに「会員増強の取り組み」①現会員の退会を防ぐ②若い会員の増強③女性会員の増強をテーマに第2530地区のデータを元に退会防止への取り組み事例や若い会員の増強がクラブの活性化につながる、そして女性会員の増強にはクラブの柔軟性が大切であること、またMy ROTARYの中にあります「戦略計画立案ガイド」を利用し計画やビジョンを作成すると良いでしょう。最後に「世界は常に変化している。ロータリーはこの世界と共に変化して成長していかなければならない。ロータリーの物語は幾度も書き換えられなければならない。」ポール・ハリスの言葉で講演いただきました。

その他、会員増強・拡大・ロータリー情報委員会箭内一典委員長より「当地区会員増強の現況と今年度の取り組み」について、会員増強・拡大委員会吉田充委員長より「クラブの増強事例」として福島中央RC・郡山安積RC・浪江RCの３クラブ事例報告、最後にロータリー情報委員会林克重委員長より「クラブ運営の柔軟性について」の説明をいただきセミナーが終了いたしました。お忙しい中ご参加いただきましたロータリアンの皆様ありがとうございました。

公共イメージチーム・ＩＴチーム合同セミナー報告

公共イメージチームリーダー　相良　元章（福島ＲＣ）

2018年の９月１日(土)福島市のウィル福島アクティおろしまちにて公共イメージチームとITチームによる合同セミナーを開催しました。

上村公共イメージ委員の司会にて、10時30分開会点鐘、平井ガバナーのご挨拶に始まり、阿久津地区運営委員長のご挨拶、酒井地区研修リーダーのご挨拶を頂戴いたしました。

当日はRI第１ゾーン担当のロータリー公共イメージコーディネーター（2017-20）鈴木秀憲様（埼玉県吹上RC・RI2570地区2012-13年度ガバナー）をお迎えし、『ロータリー公共イメージの今日的課題』というタイトルで基調講演を頂きました。

内容は「公共イメージに力を入れることの重要性」「RIの戦略計画　優先項目」「公共イメージの調査結果」「ロータリーの目的」「ロータリーの活動」「社会奉仕で留意すべき点」などご自身の体験談などを織り交ぜながら丁寧にご説明頂きました。

その後昼食を挟み、公共イメージチームによるセミナー①を催しました。

内容は、「マスコミ懇談会報告」「ロータリーデーの開催協力とサポートについて」「公共イメージ向上の具体的な事例紹介～猪苗代RCエクアドル花火PJ」「ロータリーロゴマークの適正使用について」でした。

マスコミ懇談会報告では、マスコミ各社からの率直な意見をまとめたレポートと担当者の連絡先一覧を参加者に配布し、プレスリリースの具体例の説明を行いました。

ITチームによるセミナー②では、「Myロータリー登録の現状と活用推進」「ロータリークラブセントラルの必要性」「ロータリーショーケースの登録操作について」の項目について鈴木リーダーから解説がありました。

インターネットに接続し、入力作業を実際にデモンストレーションしながらの説明はとても分かりやすい内容でした。

その後質疑応答・意見交換が行われ、最後に佐久間地区公共イメージ担当相談役から総評を頂き、盛会の内に閉会いたしました。

米山梅吉記念館研修旅行に参加して

米山記念奨学会委員会委員　大野　勝久（郡山 RC）

去る、９月１日、２日の両日、鈴木邦典直前ガバナー、石黒秀司米山記念奨学会委員会委員長はじめ、カウンセラーを含むロータリーメンバー22名、奨学生14名、総勢36名にて「米山梅吉記念館研修旅行」を実施いたしました。

大型バスにて、東北自動車道、圏央道、東名高速を通り、静岡県駿東郡長泉町にある公益財団法人「米山梅吉記念館」に無事到着いたしました。

まず初めに、ボランタリーのロータリアンである学芸員の方々より、記念館建設の経緯につきご説明を頂きました。旧館建設は昭和42年、米山死後20年の頃、米山別邸が不動産業者の手に渡り整理分譲されるとの話が聞こえてきた。これを聞いた地元のロータリーの会委員が残念に思い、何とかならないものかと保存運動が立ち上がり、それを聞いた梅吉の長男桂三が、皆の熱意にほだされ、土地提供を承諾したのがきっかけだそうです。また、現在の新館建設は、東京ロータリークラブ創立75周年、米山翁没後50年、旧米山記念館創立25周年の３つの縁年が重なっていることから、気運が盛り上がり、当時の地区ガバナーを中心として全国的に募金運動が広まり、米山記念奨学会や地元地区資金等より寄付を頂き、平成10年４月28日、落成式が行われたそうです。話をお聞きした後、歩いて５分位の所にある米山墓地を墓参いたしました。参加者全員で亡き米山翁を偲んで祈りを捧げました。記念館に戻り、係の方からご案内を頂きました。館内には、米山翁生涯の足跡、著書、筆跡、遺品や、日本のロータリーの歩み等が展示されており、ロータリアンならば必ず一度は記念館に来訪すべきと痛切に感じたところであります。さて、案内の方から冒頭３つの質問を頂きました。〇か×で答えて下さいとのこと。

①米山梅吉は、東京の生まれである。
②米山梅吉は、日本人で初めてのロータリアンである。
③この記念館は、米山梅吉生前の建設である

会員諸君の返答は、如何に・・・・。

米山梅吉翁の墓

米山梅吉翁の墓前にて

米山梅吉記念館の前で

第２回ディスカッションリーダー研修会報告

地区幹事　鈴木　和夫

９月８日（土）13時30分からウィル福島アクティおろしまちで、第２回ディスカッションリーダー研修会が開催されました。主な参加者は、平井義郎ガバナー、酒井善盛地区研修リーダー、各分区からのディスカッションリーダー、地区研修委員会、ガバナー補佐など総勢25名でした。

RLI 日本支部ファシリテーター中村靖治委員長の指導の下、３つのグループに分かれ模擬演習が行われました。

中村委員長は、「ロータリーを語ろう」の挨拶の中で「ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）は、質の高いリーダーシップの研修を通じてクラブの活性化を願った、草の根運動である」と語り、また1974-75RI 会長ウイリアム R. ロビンスの「ロータリーは成人教育の最も優れた実験場である。ロータリーの第一の目的は親睦と奉仕を通して人を育てることである。クラブの価値は、そのクラブがいかなる人材を育てたかによって計られる。それ以外の何があるであろうか」を紹介されました。

演習のテーマは、

①あなたのクラブにとって今実行しなくてはならないことは何ですか？
　＊会員増強ですか、それともクラブの奉仕活動ですか
　＊必要とするその理由は何ですか
②会員増強について
　＊あなたのクラブに会員増強は必要ですか
　＊あなたのクラブで会員増強を実施する際、質を求めますかそれとも量ですか
　＊あなたのクラブに新会員を呼び込むキャッチフレーズはありますか
③奉仕活動について
　＊今の奉仕活動はクラブにとって適正ですか
　＊継続的な奉仕活動を見直すことは必要ですか

それぞれのグループのディスカッションリーダー（DL）はテーマごとに交代して行い、活発な話し合いが交わされました。

最後に酒井研修リーダーから総評があり、RLI のグランドルールの説明がありました。

1）自由にディスカッションに参加してください
2）注意深く聞きましょう
3）経験を自由に語りましょう
4）本題から離れないように注意しましょう
5）他人の発言に対して寛容に
6）自分とは違った視点に感謝しましょう
7）発言は短く、的確に行いましょう
8）楽しく議論しましょう
9）リーダーは語るな、語らせろ
10）習うより慣れろ

このような研修会は当地区にとって初めてのことですが、参加者は時間の経つのも忘れ、自分の思いや経験を楽しく語り、紹介していました。

ガバナーエレクト事務所開設披露式報告

次期地区幹事　安藤　正道（福島中央ＲＣ）

2019－20年度に第2530地区ガバナーに就任する芳賀裕氏のガバナーエレクト事務所の開設披露式が、2018年９月22日（土）に福島市の駅前にあるザ・セレクトン福島にて160名のご出席をいただき盛大に開催されました。

披露式は、平井義郎ガバナーの開会点鐘で始まり、福島中央ロータリークラブの大出隆秀会長の開会のあいさつ、同クラブの多田司朗初代会長の歓迎のことば、そして芳賀裕ガバナーエレクトのあいさつがあり、その後平井義郎ガバナー、第１ゾーン恒久基金大口寄付アドバイザーの佐原元パストガバナーと地区運営委員長の阿久津肇パストガバナーより祝辞をいただきました。最後に現在決まっている次期地区役員と事務局の紹介があり式を終えました。休憩の後祝宴に入り、初めに芳賀裕ガバナーエレクトのあいさつがあり、大橋廣治パストガバナーより来賓祝辞をいただき、その後祝奏として紗羽しゅうこさんによるシャンソンが披露されました。そしてガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナー、ガバナーノミニーによる鏡割りが行われ、鈴木邦典直前ガバナーの乾杯のご発声で祝宴に入りました。祝宴は、皆様よりあたたかい励ましの言葉をいただき、そして和やかな雰囲気で行われ、最後に全員で「手に手つないで」を歌い、古俣猛県北第一分区ガバナー補佐による中締めでお開きとなりました。ご臨席いただきました皆様、誠にありがとうございました。

相双分区ガバナー歓迎会報告

相双分区ガバナー補佐　青田　由広（相馬ＲＣ）

今年度、相双分区では異例の２回目のガバナー補佐を拝命しました。８月２日の浪江・富岡 RC を皮切りに相双分区のガバナー公式訪問が始まりました。８月９日(木)に原町RCの公式訪問終了後、相馬RCがホストとなり、平井義郎ガバナーご夫妻をお迎えし、盛大に音屋ホールにて相双分区ガバナー歓迎会を開催致しました。

開催初めに、私より平井ガバナー夫妻に歓迎の挨拶を行い、平井ガバナーの挨拶、来賓紹介（鈴木和夫地区幹事様・酒井 PG 様）し、鈴木和夫地区幹事より報告事項のお話が有ったのちに、酒井 PG の音頭で祝宴に入りました。

歓迎会のアトラクションは多くの催し物が有り、初めに前年度相馬 RC で受け入れた米山奨学生丁偉君の１年間の活動を面白おかしく収めた DVD を鑑賞し、又、恒例の相馬甚句会の「平井ガバナーを歓迎する甚句」を披露し大変盛り上りました。その後、生バンドによる昔懐かしいフォークソングを会員の皆様と舞台に上がり、又平井ガバナーも一緒に熱唱し素晴らしい歓迎会になりました。最後に全員で「手に手をつないで」を合唱し閉会となりましたが、最後に平井ガバナーよりお褒めの言葉を頂き、大変恐縮致しました。残りのガバナー公式訪問をお身体にご留意されます事を祈念しガバナー歓迎会のご報告と致します。

クラブ会長方針

相馬 RC

会長　亀谷　正哲

幹事　舘山友美子

例会日：火曜日　12：40～13：30
場　所：ゲストハウスヒルトップNリゾート福島

当クラブは本年度、創立55周年を迎えます。多くの会員の方々が築き上げてこられた相馬ロータリークラブの歴史を継承し、更なる歴史を築く礎となる１年にしていきたいと思っております。私が好きな曲の中のワンフレーズ「同じ空がどう見えるかは　心の角度次第だから」を胸に秘め、この一年務めて参ります。

今年度方針として以下の重点事項を掲げさせて頂きます。

1．会員基盤の維持と強化
現会員の退会を防ぎ､純増２名を目指します。
2．地域に対する愛着と誇り
人生や仕事、ロータリーに愛着と誇りをもって行動し、活き活きとした自信と輝きに満ちたクラブを目指します。
3．奉仕活動の支援
奉仕活動を通じて地域社会に貢献することによってロータリーが認知され、その存在が評価される事になります。
4．公共イメージの向上
メディアを活用してロータリーに対する理解と認識を増し、入会と支援への関心を高めます。
5．55周年記念式典及び記念事業の実施

８月７日　ガバナー公式訪問

原町 RC

会長　幕田　正高

幹事　増田　政彦

例会日：木曜日　12：40～13：30
場　所：ニューさいとう

56代目の会長を拝命し、重厚さを感じております。３回目の大役で押し潰されそうですが、楽しかったクラブ１年になる様に頑張りたいと思います。

全世界的に同じ現象と思われますが、平均的な年齢が高くなり又会員数の減少と重なり、活動に制限がかかります、是非共会員の増強を戦略計画とし、会員全員で先ずは会員増強に努めて行きたいと思います。

1．会員の増強　年／２名以上。(５か年計画としてスタートし、５年で10名を目標)
2．例会の出席率85％以上。
3．補助金を利用しての人道的奉仕。
4．ロータリーへの認知度を深める。
5．ITへの関心を持ち、マイロータリーへ登録し、利用・活用し、会長賞へ挑戦する。

８月９日　ガバナー公式訪問

6．ロータリー財団への寄付ですが、一人／150ドル基金目標とする。

以上の目標を日々活動を通して達成させ、奉仕と親睦を実践し地域活動を行って参りたいと思います。心に残るような１年間にして行きたいと思います。

宜しく御指導・御鞭撻をお願い致します。

南相馬 RC

会長　大谷　和年

幹事　岡田　義則

例会日：水曜日　12：30～13：30
場　所：原町フローラ

「ロータリー活動で輝きを」

ロータリー活動を目に見える形で行うことによって、クラブも会員も社会的認知度の向上を目指します。我々の活動が誇りを持てるようなものにしたいと思っております。

今年度の５つの重点項目は全てつながっております。重点項目の達成度が上がれば上がるほど、今年度のテーマの輝きも増すものと思っております。

活動方針重点項目

1　会員基盤の維持強化
現会員の維持及び新会員女性含む５名の純増
2　奉仕活動の育成強化
現在の奉仕活動の維持及びインターアクトクラブ設立そして活動へ、会員の参加数の拡大
3　公共イメージの向上
奉仕活動を社会に情報発信していき、ロータリーの地位向上につなげる。
4　委員会の自主的運営の強化
委員会のチーム化により、チーム内の委員会活動の協力を強化する。
5　会員親睦の充実
会員親睦イベントの増加及び強化

上記の活動をするにあたって、いくつかの委員会毎にグループを結成し、お互いに協力し合いながらグループ単位で活動します。より多くの会員の参加をお願いします。

８月22日　ガバナー公式訪問

原町中央 RC

会長　内海　金男

幹事　坂本　典久

例会日：水曜日　12：30～13：30
場　所：ビジネスホテル　レストパル

ふりそそぐ大陽の暖かさと、海のように広い心で、世界に奉仕しよう。
（インスピレーションになろう）
　当地区は震災後７年経ちますが、完全な形で、傷はいえていません。
　その為、少しでも地域のために出来ることを積み重ねていくことこそ、プレゼンテーションになるのではないかと考えます。

クラブ計画、目標

① 会員増強。新規会員を４名以上確保し前会長が挙げた、
50名に近づけるよう努めます。
特に女性会員を増やす。
若手経営者の会員を増やす。
② 例会の参加者を増やす為に、歴代の会長さんに卓話を頂き、参考にして、会員間の情報を共有化し、楽しい例会の中で友和を諮りたいと考えています。
③ クラブ５か年計画立案、昨年同様戦略委員会を設置し活動してまいります。
④ ロータリー財団、米山記念奨学への協力
数値目標　年次基金
１人150ドル　ポリオ撲滅　１人30ドル
普通寄付　5,000円
特別寄付　10,000円

８月29日　ガバナー公式訪問

１人15,000円のご支援をお願いします。
⑤ 今年度は原町中央ロータリークラブは25周年の節目に当たります。25周年のイベントを盛り上げて行く為に、会員様の絶大の支援がなくてはなりません。

又、実行委員会の皆様の計画が基になります。
５項目がクラブ目標になり、懸命に頑張って参りますので、ご協力をお願いします。

福島しんたつ RC

会長　西戸　裕之

幹事　亀井　　聖

例会日：月曜日　18：30～19：30
場　所：福島県青少年会館

福島しんたつロータリークラブ2018-19年度第６代会長を務めさせていたたきます。ロータリアンとして未熟な身であり、大変恐縮しているところです。会員皆様方のご支援とご協力を得ながら、クラブ発展のために誠心誠意尽力させて頂きたいと思います。

国際ロータリー戦略計画に基づき、2018-19年度の地区運営取り組み方針９項目の目標を踏まえ、福島しんたつロータリークラブのスローガンを「みんなが主役・仲間を作ろう」と掲げ、地域社会への貢献と奉仕はもとより、ロータリーの素晴らしさを伝え、会員増強につなげるスキルにしたいと考えております。

何をするにも、会員皆様方の力強いご支援が必要でありますので、各委員長と連携を図りながら、より一層の親睦を深める事業や参加しやすい楽しい例会になるよう心掛けていきたいと考えております。

８月20日　ガバナー公式訪問

福島北 RC

会長　太田　浩之

幹事　熊坂　邦男

例会日：火曜日　12：30～13：30
場　所：ホテル辰巳屋８Ｆ

2018-19年度福島北RC56代会長を仰せつかりました太田浩之です。今年度RIバリー ラシン会長はメンバーに向け「インスピレーションになろう」と呼びかけています。PETS、地区研修、協議会で学んだ方針に基づきクラブを魅力ある方向に導く役割を果たす覚悟です。私達のクラブはRAC、IACをホストクラブとして共に活動してきました。

今年度は予算を確保し活動支援を強化していきます。各委員長の協力を頂きメンバーと共に公共イメージの向上に繋がる活動をして参ります。

2018-19年度　福島北ロータリー目標

１）青少年奉仕の強力　IAC、RACの活動支援
２）公共イメージの向上
３）会員増強　純増２名以上
４）例会の活性化
５）財団寄付を増やす
６）ロータリー賞への挑戦

８月21日　ガバナー公式訪問

だて西 RC

会長　阿部　真樹
幹事　原田　郁夫

例会日：木曜日　12：30～13：30
場　所：桑折駅前復興公営住宅集会所

ロータリアンとしての人生も長い時間を過ごしてきましたが、本年度も新しい年を心新たに始めます。フランクリン・コリンズ会長の「Service、not、self」（無我の奉仕）、アーサー・シェルドン（シカゴRC）の「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」これがロータリーの最初の標語です。私達だて西RCは、2015～2016年度「Show The Spirit」（新成）2016～2017年度（新化）2017～2018年度（奮輝）そして2018～2019年度、本年度いよいよ新しいクラブに生まれ変わる事ができたと思っています。これが私の考えていた志を同じくして、地域になくてはならないロータリー、そして地域ではロータリーのおじさんだと言って頂けるようになったと、少なからず誇りに思っています。柱として①仮設住宅集会所の支援　②町児童館支援と情操教育　③フラワーロードギャラリーの継続　④やすらぎ園の支援等、数多く活動を行って参ります。

８月23日　ガバナー公式訪問

会長方針は、「DREAMS COME TRUE」これにつきます。――超我の奉仕のために――

梁川 RC

会長　三品　重昭
幹事　光野　光弘

例会日：火曜日　12：30～13：30
場　所：伊達市商工会館

今年度のRIテーマは、「Be the Inspiration：インスピレーションになろう」であります。これは、『自らの行動をもって、ロータリーについて「感化」あるいは「示唆」しよう』ということであります。

これを受けまして、当クラブは、地元地域の「希望の森周辺への植樹」「町内駅周辺の清掃活動」等、行政の手の届かない所への奉仕を行っていきたいと思います。これは、地元地域住民の皆様のインスピレーションになり、当クラブ、そしてロータリーの公共イメージの向上につながるのではないかと思います。

さらに梁川ロータリークラブいたしましては、公共イメージの向上をもとに、なにより「会員増強」を第一目標に定め「楽しく出席して良かったと思える例会」を目標に、幹事と共に、そして会員の皆様と共に、一年間活動してまいりたいと思っております。

８月28日　ガバナー公式訪問

会員皆様のご指導、ご鞭撻、更に暖かいご協力を宜しくお願い致します。

飯坂 RC

会長　吾妻　一夫
幹事　村上　裕司

例会日：木曜日　12：30～13：30
場　所：匠のこころ吉川屋

飯坂ロータリークラブは福島県内６番目クラブで今年創立61年目を迎えます。超我の精神で全会員一致団結のもと全力で社会奉仕に取り組んでいきます。

ガバナー公式訪問は８月30日に行われました。当クラブの方針を平井義郎ガバナーにご報告をさせていただき、様々な御教授をいただきました。

ガバナー地区目標

① 会員基盤の維持と強化に関しましては、諸先輩方の教えをいただきながらこの時代に合った方法を考えて会員維持、増強も心掛けます。

② 現会員の退会を防ぐことについては会員同士の相互理解をしていただき全会員が仲良くいられるような環境を整えます。

８月30日　ガバナー公式訪問

③ 出席率90％以上を目指すことについては、出席参加する事が楽しみになるようなプログラムを作成し親睦を深められる楽しい例会になるよう努めます。

飯坂ロータリークラブ一丸となって、例会、セミナーを通じ理解を深められるように一生懸命頑張っていきます。

福島東 RC

会長　柾木　　茂
幹事　日下　直哉

例会日：金曜日　12：30～13：30
場　所：ホテル辰巳屋８Ｆ

2018-19年度、福島東ロータリークラブの第44代会長を務めさせていただきます。

今年度のRIバリー・ラシン会長のテーマ「インスピレーションになろう」
さらに、RIの戦略計画に基づく、国際ロータリーの目標を念頭に置いて活動を進めていきたいと思います。

また、RI第2530地区の平井義郎ガバナーの「地区活動方針と目標」を基に、当クラブのスローガンを「持続可能な、自らの行動を形に！」とさせていただきました。持続可能な、自らの行動を計画し、実行することで、ロータリー活動も活発にそして、社会奉仕、職業奉仕等の活動も活発にできるような年度を目標としたいと思っております。

また、平成年度最後の会長となります。そして当クラブは、次年度に、45周年という節目の年度を迎えます。

８月31日　ガバナー公式訪問

会員増強、親睦にも力を入れて、次年度に引き継ぎたいと思っております。

会員の皆様のご協力、ご支援を重ねてお願い申し上げます。

滝根 RC

会長　白石　勝敏
幹事　先崎　温容

例会日：火曜日　12：10～13：10
場　所：ドライブイン　そば処　白友

滝根ロータリークラブ第46代会長として、これまでの伝統を引き継ぎながら、地域への貢献に資する身近なクラブとして、存在価値を高めて行きたいと思います。県内最少メンバー４名という少ない会員数のクラブではありますが、地域に寄り添った奉仕活動をしております。会員皆様のご理解とご協力により、ロータリー活動を展開する中、メンバー数が少ないことは事業を実施する上で制限が生じますが、近年は地元において他団体が実施する事業への後援などを積極的に行い、青少年キャンプ事業や高齢者健康サロンなどを後押ししています。第2530地区と県中分区に所属する当クラブが、少数メンバークラブであっても光を放てるよう鋭意取り組んで参ります。

７月24日　ガバナー公式訪問

常葉 RC

会長　菅野　善一
幹事　佐藤　広幸

例会日：水曜日　12：30～13：30
場　所：常葉町商工会

去る８月１日、例会場（常葉町商工会）においてガバナー公式訪問を開催いたしました。平井義郎ガバナー、大内富雄ガバナー補佐、渡邉宏二分区幹事をお招きして行い、常葉RC菅野会長の年次計画書から各委員長より説明があり、ガバナーより講評がありました。最初はS.A.Aの委員長から楽しい例会、食事、夜間例会、納涼会、紅葉狩り等を開きたいと説明があり、ガバナーから参加者を増やすには、会員の行動に理解を深めるためにも、奥様の参加が是非必要だと提案がありました。また会員増強・広報委員会からは２～３名の会員増強を図りたい、ロータリーの地区目標を達成する為、奉仕、環境安全、青少年奉仕を実行する、スマイリングの小委員会では、寄せられた善意の有効活用を望む。ロータリー財団委員会ではポリオ撲滅、米山記念奨学金の支援を積極的に行うとの説明がありました。これらを達成するには会員の増強が大事に成りますので、私、会長としても会員増強のため各事業所、経営者宛てに加入促進を致しました。

８月１日　ガバナー公式訪問

新会員紹介

■相双分区
原町中央 RC
佐藤　和良
■入会日　2018年８月６日
■職業分類　信用金庫
■勤務先　あぶくま信用金庫　東支店

■相双分区
原町中央 RC
恵利　紀之
■入会日　2018年８月６日
■職業分類　生命保険
■勤務先　日本生命　南相馬営業部

■県北第二分区
福島北 RC
高橋　博明
■入会日　2018年８月21日
■職業分類　地方銀行
■勤務先　常陽銀行　福島支店

■県北第二分区
保原 RC
菅野　英樹
■入会日　2018年８月29日
■職業分類　銀行
■勤務先　東邦銀行保原支店

■県北第二分区
だて西 RC
鈴木　研宗
■入会日　2018年８月16日
■職業分類　仏教
■勤務先　(宗)松原寺

■県北第二分区
だて西 RC
石幡　正則
■入会日　2018年８月16日
■職業分類　団体職員
■勤務先　桑折町社会福祉協議会

■いわき分区
いわき平中央 RC
芳賀　敏郎
■入会日　2018年９月７日
■職業分類　弱電器
■勤務先　㈱テレホンテクトセンター　代表取締役

■いわき分区
いわき平中央 RC
柴垣　達也
■入会日　2018年９月７日
■職業分類　不動産業
■勤務先　㈱ゴールデン・ゲート　代表取締役

■いわき分区
いわき小名浜 RC
池田　勝己
■入会日　2018年８月７日
■職業分類　保険業
■勤務先　朝日生命保険相互会社　小名浜営業所

■いわき分区
いわき小名浜 RC
杉山　順一
■入会日　2018年８月７日
■職業分類　金融業
■勤務先　㈱常陽銀行　小名浜支店

■いわき分区
いわき勿来 RC
金成　通太
■入会日　2018年８月１日
■職業分類　鉄骨建設
■勤務先　(株)勿来製作所

■中央分区
郡山 RC
秋山　謙
■入会日　2018年８月９日
■職業分類　短期銀行
■勤務先　㈱常陽銀行郡山支店

■中央分区
郡山 RC
木村　敦
■入会日　2018年８月23日
■職業分類　生命保険
■勤務先　三井生命保険㈱郡山支社

■中央分区
郡山南 RC
遠藤　信剛
■入会日　2018年８月９日
■職業分類　ビルメンテナンス業・警備業
■勤務先　㈱ローズ・ビルサービス

■県北第一分区
福島 RC
江波　恒夫
■入会日　2018年８月24日
■職業分類　電力供給
■勤務先　東北電力㈱

■県北第一分区
福島21RC
勝嶋　正幸
■入会日　2018年７月５日
■職業分類　医療業
■勤務先　医療法人杏泉堂　本間内科

■会津分区
会津若松 RC
皆川　大輔
■入会日　2018年８月22日
■職業分類　情報通信
■勤務先　ＮＴＴ東日本福島支店

■会津分区
会津若松 RC
二坂　広美
■入会日　2018年８月22日
■職業分類　電力供給
■勤務先　東北電力㈱　会津若松支社

■会津分区
会津若松 RC
渡部　勝敏
■入会日　2018年９月５日
■職業分類　信用金庫
■勤務先　会津信用金庫

今月の表紙紹介

『南会津郡下郷町　観音沼森林公園の紅葉』
ふくしま百景嶽観音堂、御蔵入三十三観音十三番札所
沼と森林との調和、紅葉が水面に映り込む風景はまるで絵画のような美しさです。（撮影：福島 RC 安藤錬雄）

速報！2017-18年度 RI 会長賞

右の７クラブが受賞されました。おめでとうございます。
11月24日の地区大会において、2017-18年度の会長にご登壇いただき、表彰する予定ですが、詳細は受賞クラブに別途ご案内いたします。

福島 RC
二本松 RC
福島南 RC
福島中央 RC
二本松あだたらRC
福島21RC
飯坂 RC

職業奉仕委員会情報

地区職業奉仕委員会委員長　田久　昌次郎（いわき平中央ＲＣ）

ロータリー活動は宗教か？

『ロータリーの歴史に学ぶ』という200頁弱の本がある。その第一部を読み解くには、「清教徒」「ピルグリム・ファーザーズ」「信教の自由」など、米国における宗教的知識が必要である。その本の中で「1920年代に全世界に急速に拡大した結果、ロータリアンには国籍、文化、宗教の異なる多様な人々が加わりました。そこでRIは1927年にロータリー活動の中にVocational Serviceという“活動方針”を挿入しました。」（38頁）と解説する。例会では「政治と宗教の話は避ける」ことがこの時に始まり、当時のメンバー誰もが理解していた暗黙知つまり宗教的禁句を、会員一人一人に文字化する必要が生じた。果たしてロータリー活動は宗教に淵源があるのか、その辺りをひも解かないといくらVocationalService（“Occupation”ではない）を議論しても的外れの誹りを免れないのかもしれない。

ポール・ハリスは1868年、シカゴの北にあるウィスコンシン州で生まれたが、自著に「保守的なニューイングランド人であって、先祖はピルグリム・ファーザーズに続いている」と書いている。ニューイングランドとは、現在の米国北東部、メイン・バーモント・ニューハンプシャー・マサチューセッツ・コネチカット・ロードアイランドの六つの州からなり、その中心都市はボストンである。ピルグリム・ファーザーズは、その地に1630年代に入植した人々であり、ハリスの生まれる約200年前にピューリタンを中心とする欧州人が陸続と住み着く。彼が生まれる直前には「奴隷解放」を宣言し、そして19世紀末の膨張期を迎えマーク・トウェインの小説に因んだ「金ぴか時代」とも称される個人主義・成功主義が蔓延ってゆく。そんな時にロータリーは誕生する。

米国宗教史を研究する森本あんりは、彼の書評（女性ではありません。念のため）を論ずる集まりで「彼らの警戒心は権力の抑制と均衡という建国以来の立憲思想に表現されている。（中略）大方のアメリカ人は、政府というものが必要だ、ということまではしぶしぶ認めるだろう。だが、それは最小限でなければならないし、本音を言えばない方がいいに決まっているのである。」と述べている。“権力の抑制と均衡”そして“本音を言えばない方がいい”は、ロータリーの成り立ちを考えるヒントを与えてくれるように思う。

英国のピューリタニズムは国教会への反発から生まれたが、ニューイングランドに入植したピューリタンは信条に反する行動をとる。聖なる教会が俗なる政治と一体となっていた中世、教会の権力は絶大であった。ピューリタンはその権力を“抑制”した世俗化社会を作るために米国に渡ったが、権力を握ると、国教会同様迫害する側に立った。要するに、米国のピューリタンは、同じく信教の自由を求めて入植した洗礼主義者（バプテスト）やクェーカー教徒らを迫害する。これには宗教で裏打ちされた社会と市民的社会を一度に作らなければならないという移民国家特有の課題が根底にあり、日本に暮らす我々には到底考えが及ばない。そして、その解決のために講じられた方策は権力の“均衡”＝寛容の精神だった。

ドイツの宗教哲学者エルンスト・トルレチは、この迫害された洗礼主義者を「新プロテスタンティズム」と呼び、宗教改革時代のプロテスタントと区別する。新しいプロテスタントは社会システムに大きな転換点をもたらす。彼らの教会は、民営の自発的結社で、加入の意志が重要であった。また、牧師の生活を支えなければならず信者は自発的に献金する。当然信者の負担は重くなるが、満足感も大きくなる。一方で、自発的な民間団体であるから、努力を怠れば教会は消滅してしまう。洗礼主義者が一番力を入れたのが礼拝の充実で（礼拝は英語で「サービス」だそうである）、その集団は切磋琢磨を繰り返す。米国は民活重視の国とも云われるが、洗礼主義者の教会運営は資本主義的で、ロータリーにも少なからず影響を与えているのではないだろうか。

参考資料

1）東大阪みどりロータリークラブ：ロータリーの歴史に学ぶ、ジェイ・エム社、2016年
2）森本あんり：有限は無限を容れるか（finitum capaxinfiniti）－三書評に答えて－、東京大学アメリカ太平洋研究、第14号、154－159、2013年
3）深井智朗：プロテスタンティズム　－宗教改革から現代政治まで－、中央公論新社、2017年

RI3501・2530・3642地区　台湾南投県仁愛郷新生村眉原部落の水資源改善計画

水資源設備贈呈式に参加して

郡山アーバン RC 国際奉仕委員長　宮崎登志行

2017-18年度にグローバル補助金の申請を行い認定された表記の事業が今年５月から施工が開始され、この度完成し８月10日に新生村に無事贈呈されました。

この事業は、RI3501地区・新竹東北区 RC、RI2530地区・郡山アーバンRC、RI3642地区・日月潭RC並びに彰化松伯 RC、４RC の共同事業として実施されたものです。

事業概要は、この地区の簡易水源施設が災害受損したものを復旧するというもので、海抜一千メートルの山間の滝を水源として、新設の水槽30トン、二基を設置し、常時60トンの生活用水を安定供給するというものであります。これにより新生村眉原部落の140余の家、約500名の村民が安心した生活用水の恩恵にあずかります。

贈呈式は、2017-18年度、RI3501地区黄慶瑄ガバナーをはじめ、2018-19年度各RCの会長と南投県政府から原住民族行政局長の張　子孝氏、および各ロータリーメンバーが参加して行われました。

今後も姉妹ロータリーとして台湾新竹東北区ロータリークラブとの絆を強くして国際奉仕をできる機会を作れればと思います。

ロータリー情報委員会コラム　第３回

いまさらながら定款・細則　その２

「ロータリーの目的は何ですか？」あなたは何と答えるでしょう。

日本語の標準ロータリー定款には２つの「目的」が出てくることをご存知でしたか？

A :「ロータリーの目的（Object Of Rotary)」

B :「ロータリークラブの目的（Purpose Of A Rotary Club)」

A はかつての「ロータリーの綱領」が、内容名称ともに再翻訳されたものです。

B には「本クラブの目的は A の達成を目指し、５大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し・・・とあります」

直感的に言えば、A はロータリアンとしての目的、B はクラブとしての目的でしょうか。

皆さんのクラブ定款の第３条に A が、第５条に B が規定されています。

2013年までの標準定款には A は規定されていませんでした。2016年の手続要覧から標準定款第３条に A が規定されるようになりました。

よく理解して読み込んでみましょう。ロータリーを理解させてくれるとともに、あなたの味方になってくれるでしょう。

【参考資料】

※My ROTARY からログイン→ラーニング&参考資料→ロータリーについて→方針と手続き→組織規程。

RI 定款・細則、標準定款・推奨細則、ロータリー章典がダウンロードできます。

文責　2530地区ロータリー情報委員　渡辺英人

８月会員数報告と My ROTARY 登録率

分区	クラブ	７／１現在会員数（内女性）	前月末会員数（内女性）	当月入会者数（内女性）	当月退会者数（内女性）	当月末会員数（内女性）	前月比増減	例会回数	出席率(%)（参考）	My ROTARY 登録率(%)
県南分区	白河	42（2）	42（2）	0（0）	0（0）	42（2）	0	3	100.00%	38.1%
	須賀川	47（0）	46（0）	0（0）	0（0）	46（0）	0	3	66.28%	6.5%
	東白川	11（0）	11（0）	0（0）	0（0）	11（0）	0	3	100.00%	27.3%
	石川	38（3）	38（3）	0（0）	0（0）	38（3）	0	4	70.39%	10.5%
	矢吹	19（1）	20（1）	0（0）	0（0）	20（1）	0	2	50.00%	19.0%
	白河西	58（5）	59（5）	0（0）	0（0）	59（5）	0	4	89.48%	89.7%
	須賀川ほたん	13（0）	13（0）	0（0）	0（0）	13（0）	0	4	100.00%	23.1%
	白河南	16（0）	16（0）	0（0）	0（0）	16（0）	0	4	49.15%	12.5%
県南分区小計		244 11	245 11	0 0	0 0	245 11	0		78.16%	28.3%
県中分区	本宮	36（5）	36（5）	0（0）	0（0）	36（5）	0	4	59.40%	33.3%
	三春	25（2）	25（2）	0（0）	0（0）	25（2）	0	4	95.00%	64.0%
	滝根	5（0）	4（0）	0（0）	0（0）	4（0）	0	2	83.33%	75.0%
	常葉	19（0）	19（0）	0（0）	0（0）	19（0）	0	3	89.47%	47.4%
	船引	46（3）	46（3）	0（0）	0（0）	46（3）	0	3	74.64%	63.0%
	小野	17（0）	17（0）	0（0）	0（0）	17（0）	0	4	60.00%	23.5%
県中分区小計		148 10	147 10	0 0	0 0	147 10	0		76.97%	51.0%
相双分区	原町	27（1）	28（1）	0（0）	0（0）	28（1）	0	3	73.81%	13.8%
	相馬	33（5）	36（5）	0（0）	0（0）	36（5）	0	2	75.00%	22.2%
	浪江	45（1）	45（1）	0（0）	0（0）	45（1）	0	1	55.56%	8.9%
	富岡	35（3）	38（3）	0（0）	0（0）	38（3）	0	2	100.00%	13.2%
	原町中央	44（6）	44（6）	2（0）	0（0）	46（6）	2	4	100.00%	13.6%
	南相馬	27（3）	29（3）	0（0）	0（0）	29（3）	0	4	100.00%	48.3%
相双分区小計		211 19	220 19	2 0	0 0	222 19	2		84.06%	20.0%
県北第二分区	飯坂	38（2）	37（2）	0（0）	0（0）	37（2）	0	4	96.62%	100.0%
	福島北	44（0）	44（0）	1（0）	0（0）	45（0）	1	3	80.92%	93.3%
	保原	27（2）	26（2）	1（0）	0（0）	27（2）	1	4	80.00%	59.3%
	福島東	39（3）	40（3）	0（0）	0（0）	40（3）	0	4	79.38%	30.0%
	梁川	16（1）	16（1）	0（0）	0（0）	16（1）	0	3	70.83%	75.0%
	川俣	32（1）	34（1）	0（0）	0（0）	34（1）	0	4	56.62%	76.5%
	だて西	11（3）	11（3）	2（0）	0（0）	13（3）	2	5	100.00%	7.7%
	福島しんたつ	33（3）	34（2）	0（0）	2（0）	32（2）	-2	3	76.04%	68.8%
県北第二分区小計		240 15	243 15	4 0	2 0	245 14	2		80.05%	63.8%
いわき分区	いわき平	51（0）	52（0）	0（0）	0（0）	52（0）	0	4	50.00%	13.5%
	いわき小名浜	69（0）	70（0）	2（0）	1（0）	71（0）	1	3	79.37%	21.1%
	いわき勿来	49（0）	55（0）	1（0）	0（0）	56（0）	1	3	79.49%	19.6%
	いわき内郷	19（1）	19（1）	0（0）	0（0）	19（1）	0	5	64.21%	15.8%
	いわき常磐	22（0）	22（0）	0（0）	0（0）	22（0）	0	3	74.60%	23.8%
	いわき平東	53（1）	54（1）	0（0）	0（0）	54（1）	0	3	85.53%	24.1%
	いわき四倉	12（3）	12（3）	0（0）	0（0）	12（3）	0	2	54.17%	16.7%
	いわき平中央	25（4）	25（4）	0（0）	0（0）	25（4）	0	3	85.33%	22.2%
	いわき鹿島	18（4）	18（4）	0（0）	0（0）	18（4）	0	3	85.19%	33.3%
	いわき桜	15（15）	15（15）	0（0）	0（0）	15（15）	0	2	63.33%	100.0%
いわき分区小計		333 28	342 28	3 0	1 0	344 28	2		72.12%	29.0%
中央分区	郡山	101（0）	101（0）	2（0）	0（0）	103（0）	2	4	71.62%	8.7%
	郡山西	45（0）	46（0）	0（0）	0（0）	46（0）	0	4	64.13%	93.5%
	郡山東	35（0）	35（0）	0（0）	0（0）	35（0）	0	2	67.14%	69.4%
	郡山南	77（8）	81（10）	1（0）	0（0）	82（10）	1	4	87.42%	88.9%
	郡山北	42（0）	42（0）	0（0）	0（0）	42（0）	0	3	81.03%	42.9%
	郡山西北	45（2）	45（2）	0（0）	0（0）	45（2）	0	4	73.65%	13.3%
	郡山安積	42（3）	42（3）	0（0）	0（0）	42（3）	0	3	74.60%	19.0%
	郡山アーバン	33（15）	33（15）	0（0）	1（0）	32（15）	-1	4	71.32%	51.5%
	郡山コスモス	17（4）	17（4）	0（0）	0（0）	17（4）	0	5	76.47%	88.2%
	福島グローバル	18（2）	19（2）	0（0）	0（0）	19（2）	0	3	30.36%	73.7%
中央分区小計		455 34	461 36	3 0	1 0	463 36	2		69.77%	54.9%
県北第一分区	福島	83（4）	88（4）	1（0）	0（0）	89（4）	1	3	75.00%	100.0%
	二本松	38（4）	39（4）	0（0）	0（0）	39（4）	0	4	69.93%	76.9%
	福島南	73（7）	75（8）	0（0）	0（0）	75（8）	0	4	100.00%	70.7%
	福島西	24（1）	24（1）	0（0）	1（0）	23（1）	-1	3	90.16%	69.6%
	福島中央	56（3）	57（3）	0（0）	0（0）	57（3）	0	4	75.34%	100.0%
	二本松あだたら	35（3）	37（3）	0（0）	0（0）	37（3）	0	4	76.39%	57.1%
	福島21	49（5）	50（5）	0（0）	0（0）	50（5）	0	5	87.96%	98.0%
県北第一分区小計		358 27	370 28	1 0	1 0	370 28	0		82.11%	81.8%
会津分区	会津若松	59（0）	59（0）	2（0）	0（0）	61（0）	2	4	83.75%	39.0%
	喜多方	52（0）	53（0）	0（0）	0（0）	53（0）	0	3	99.35%	50.9%
	会津若松西	21（0）	21（0）	0（0）	0（0）	21（0）	0	4	100.00%	90.5%
	猪苗代	26（3）	26（3）	0（0）	0（0）	26（3）	0	5	74.78%	88.5%
	会津坂下	37（0）	32（0）	0（0）	0（0）	32（0）	0	4	73.44%	87.9%
	田島	33（0）	35（0）	0（0）	0（0）	35（0）	0	3	48.00%	82.9%
	会津若松南	25（2）	25（2）	0（0）	0（0）	25（2）	0	3	89.33%	16.0%
	会津若松城南	26（0）	26（0）	0（0）	0（0）	26（0）	0	1	73.91%	38.5%
	喜多方中央	34（1）	34（1）	0（0）	0（0）	34（1）	0	4	73.68%	82.4%
	会津若松中央	21（7）	22（7）	0（0）	0（0）	22（7）	0	4	87.41%	95.5%
会津分区小計		334 13	332 13	2 0	0 0	334 13	2		80.37%	67.2%
2530 地区合計		2,323(157)	2,360(160)	15（0）	5（0）	2,370(159)	10		77.95%	49.5%

※My ROTARY 登録率は９／14現在です。

※ガバナー月信９月号の訂正 田島ロータリークラブ当月入会者１名⇒２名、当月末会員数34名⇒35名。

Rotary インスピレーションになろう

「信頼と友情の握手をしよう！地区大会・會津」
国際ロータリー第2530地区　2018-19年度

地区大会のご案内

第1日 11月23日(金)
会場：ホテルリステル猪苗代

第2日 11月24日(土)
会場：會津風雅堂

2018-19年度地区大会 RI 会長代理
木下光一氏 に 決定しました

今年度の地区大会に RI から派遣される RI 会長代理は、国際ロータリー研修リーダー（2017年・2018年）の木下光一氏に決定しました。
多くの皆様のご登録、ご参加をお待ちしています。
（ガバナー：平井義郎、地区大会実行委員長：佐瀬正行）

木下光一氏（1949年生）略歴

1972年　京都大学工学部卒業　　勤務先：㈱地域科学研究所 代表取締役会長
1992年　大分城西ロータリークラブ入会　　2010年　国際ロータリー第2720地区ガバナー
国際ロータリー研修リーダー（2017年・18年）　　GETS チームリーダー（2018年）
PHF、マルチプルフェロー、米山功労者、ベネファクター、メジャードナー、PHS 会員、米山功労者メジャードナー

ハンブルクで一生の思い出をつくろう
ロータリー国際大会ハンブルク（ドイツ）
2019年 6 月 1 日(土)～ 5 日(水)

■登録料
12月15日まで　　＄３９５
12月16日～2019年３月31日　＄４９５
2019年４月１日～６月５日　＄５９５

■旅行費用（例）
（３泊５日）355,000円～（８泊10日）685,000円
クラブ、分区、個人でお申込みください。
おひとりでも参加できます。

■問い合せ先
◇日洋航空株式会社
TEL：フリーダイヤル 0120-347016
担当：金澤、根田
◇国際ロータリー第2530地区
国際大会委員（オン・ツー・ハンブルク）
ガバナーエレクト　芳賀　裕
ガバナーエレクト事務所　TEL　024-563-4601
（事務局：永井、五十嵐）